

不登校対策に係る取組状況調査について

令和5年2月
文部科学省初等中等教育局児童生徒課

調査の概要

1. 調査対象及び内容

都道府県教育委員会：全日制又は定時制高等学校における取組状況

市区町村教育委員会：義務教育段階における取組状況

2. 調査期間

令和5年2月1日～2月15日

3. その他

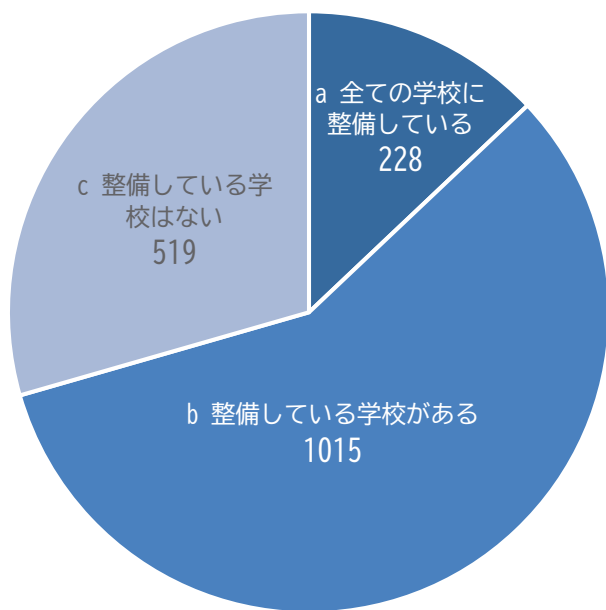
- ・ 調査の回答に当たっては、調査時点において教育委員会が把握している情報を基に回答。
- ・ 学校の取組に関する質問は、教育委員会において1校でも把握している取組があれば、該当しているものとして回答。

1. 全ての不登校児童生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(1) 小中学校について

- ① 通常の教室に入り辛い児童生徒が学ぶための特別な教室（校内教育支援センター、校内適応指導教室、スペシャルサポートルーム等※保健室を除く）を整備していますか。

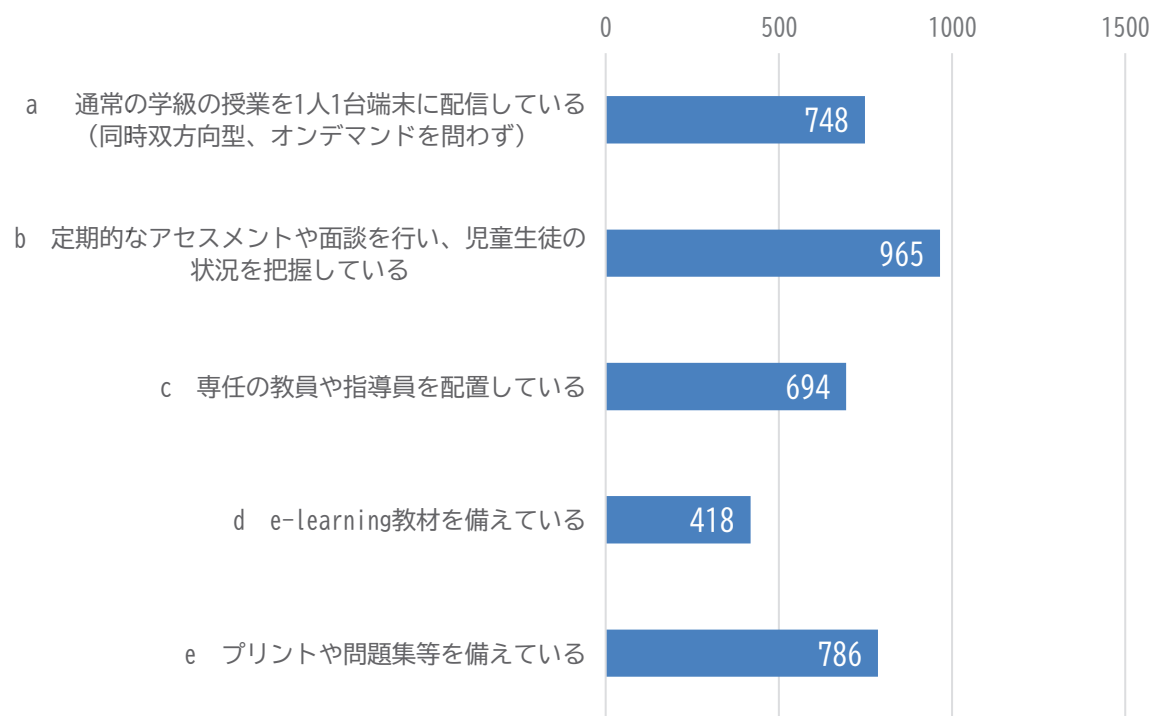
n = 1,762教委



【①でaまたはbと答えた場合】

- ② ①の特別な教室における学習のために、どのような取組を行っていますか。

n = 1,243教委

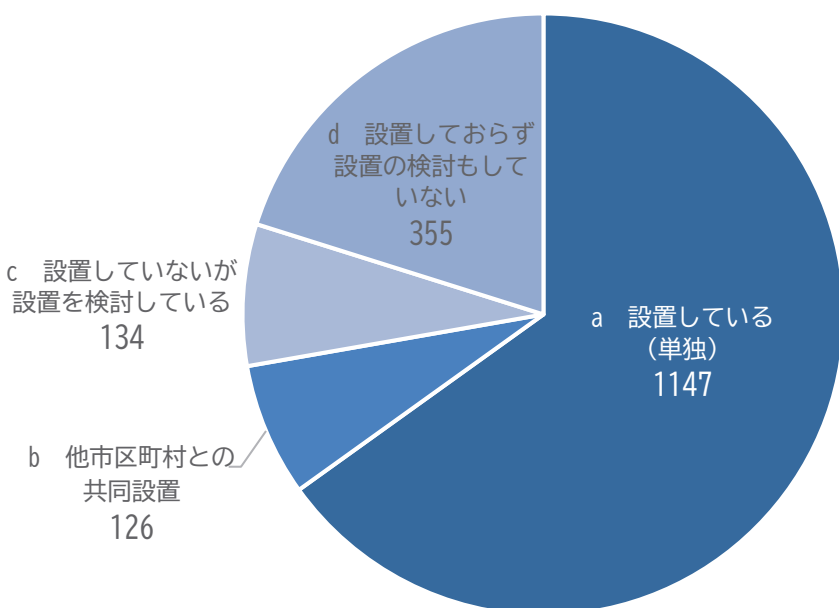


1. 全ての不登校児童生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(2) 教育支援センター（適応指導教室）について

① 不登校児童生徒の学びの場として教育支援センター（適応指導教室）を設置していますか。

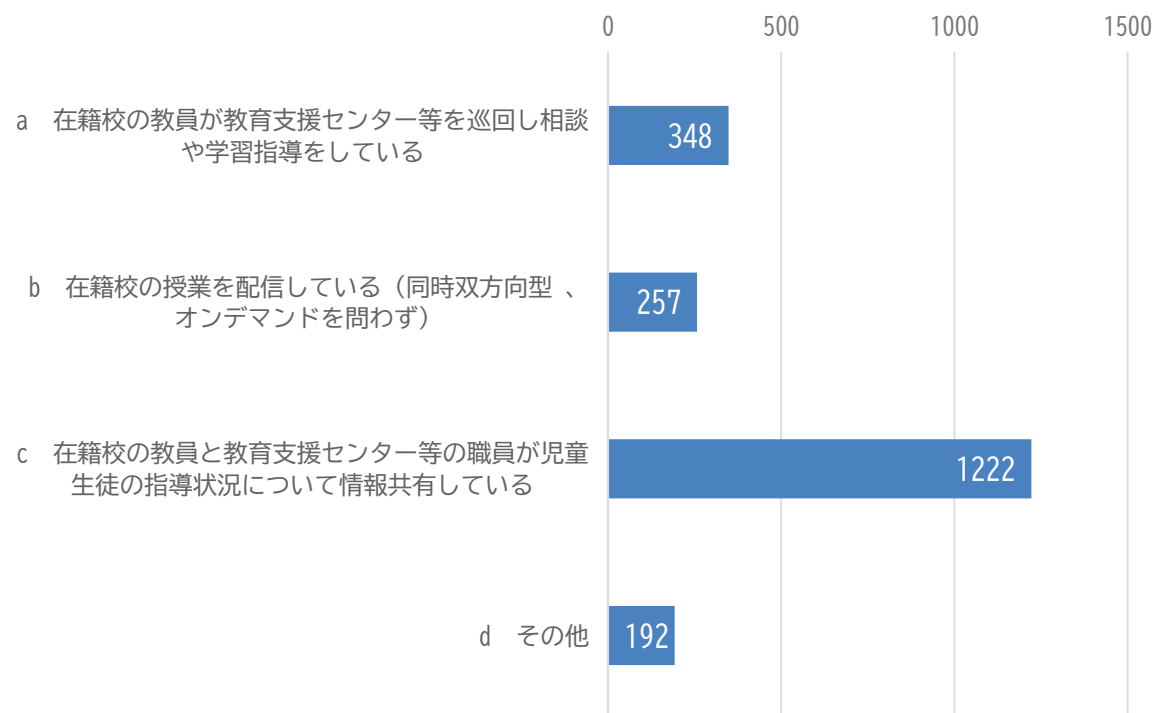
n = 1,762教委



【①でaまたはbと答えた場合】

② 教育支援センター（適応指導教室）における学びの質を確保するために、どのような取組を行っていますか。

n = 1,273教委

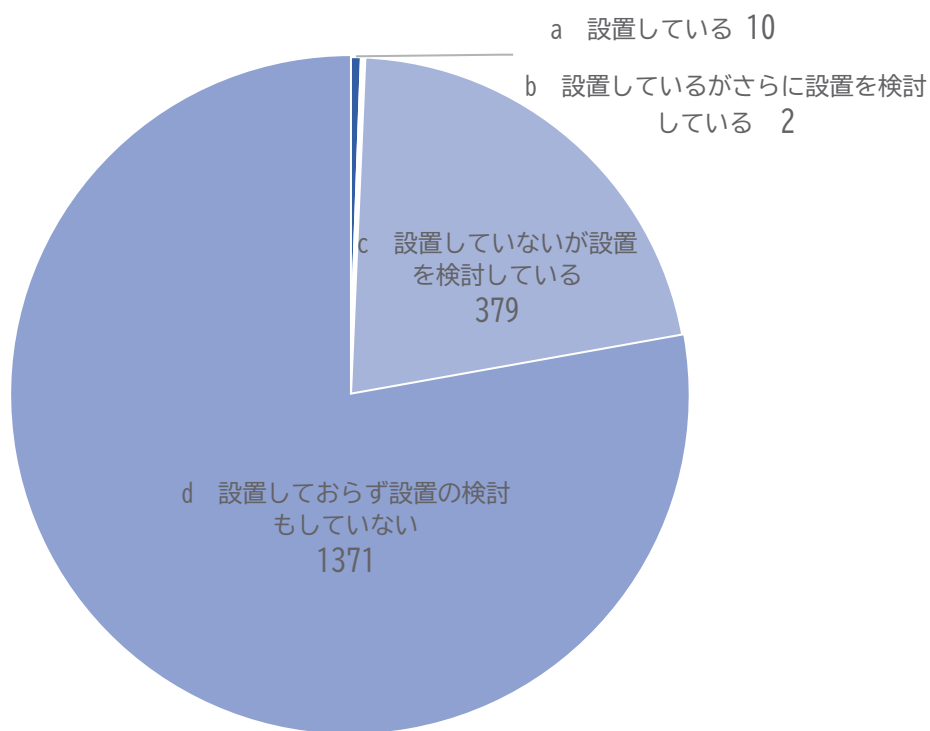


1. 全ての不登校児童生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(3) 不登校特例校について

① 不登校特例校を設置していますか。

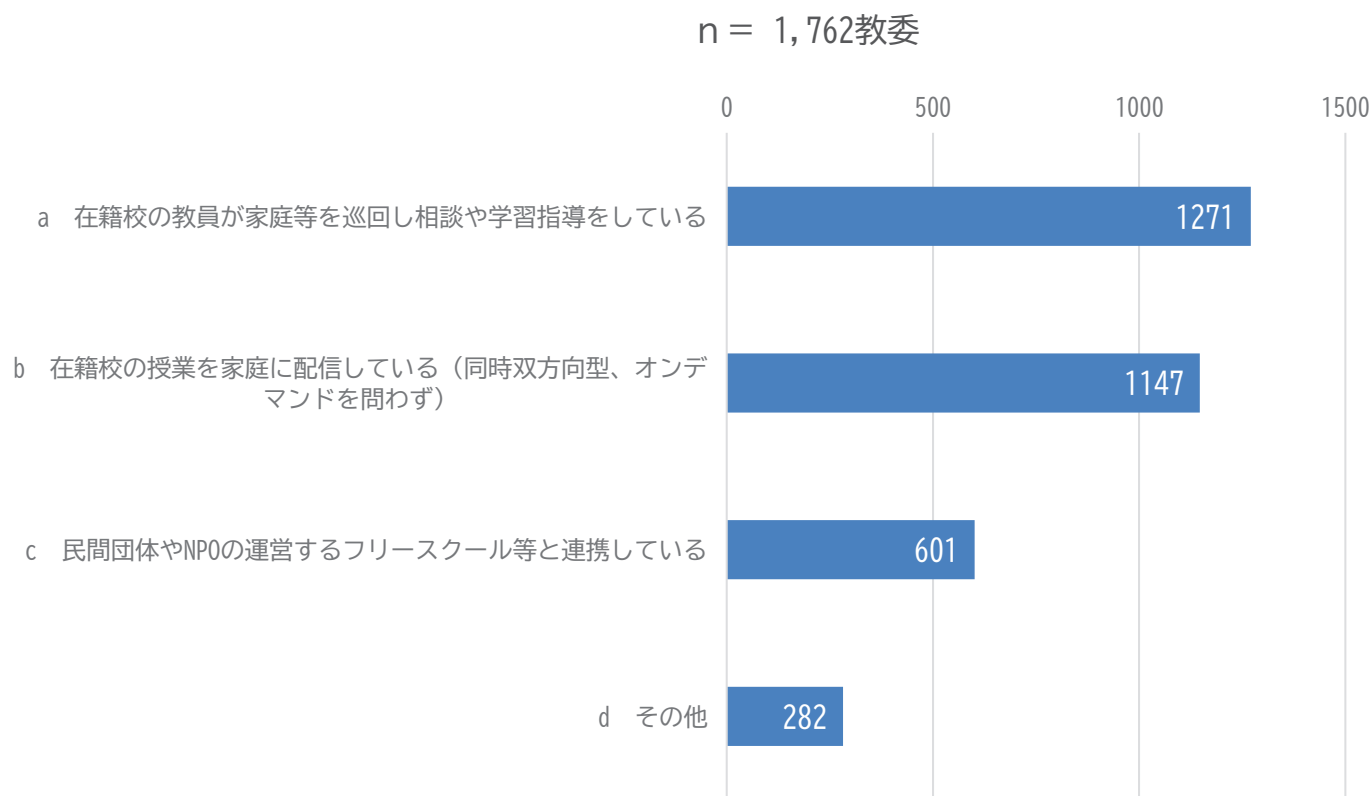
n = 1,762教委



1. 全ての不登校児童生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(4) その他多様な学びの場の整備について

① 不登校児童生徒の学びの場としてどのような場を提供していますか。

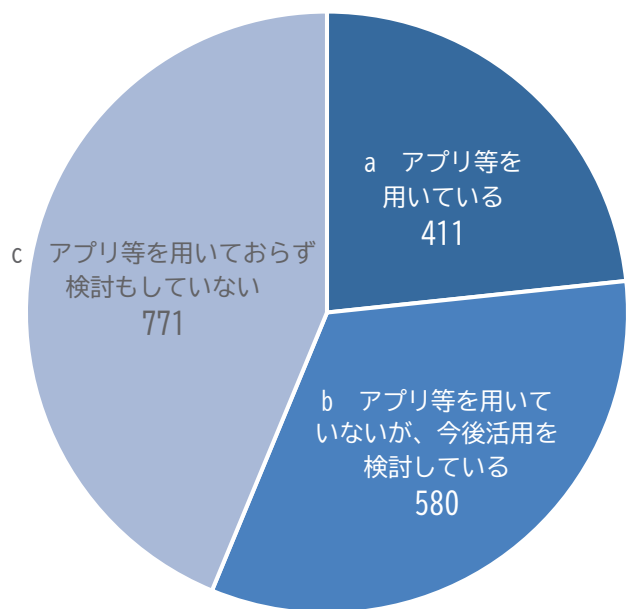


2. 児童生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(1) 早期発見に向けた取組について

① 学校において児童生徒の心や体調の変化にいち早く気付くために、1人1台端末のアプリ・ソフトウェア（以下「アプリ等」という。）を用いていますか。

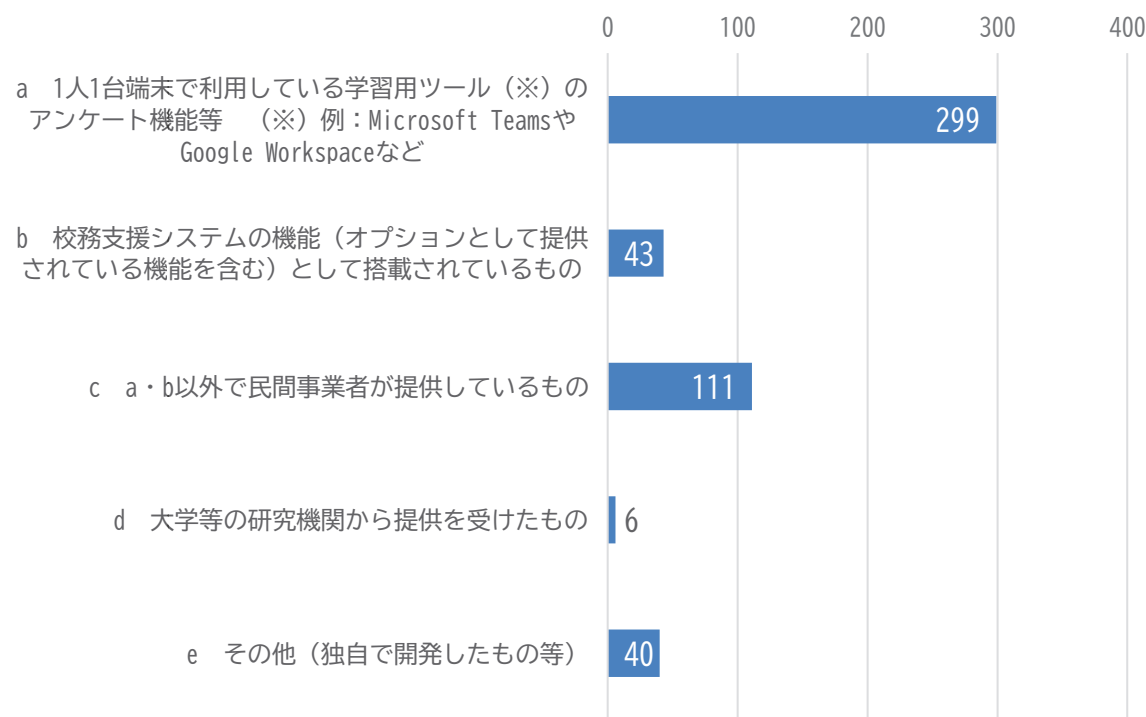
n = 1,762教委



【①でaと答えた場合】

② 利用している主なアプリ等についてお答え下さい。

n = 411教委



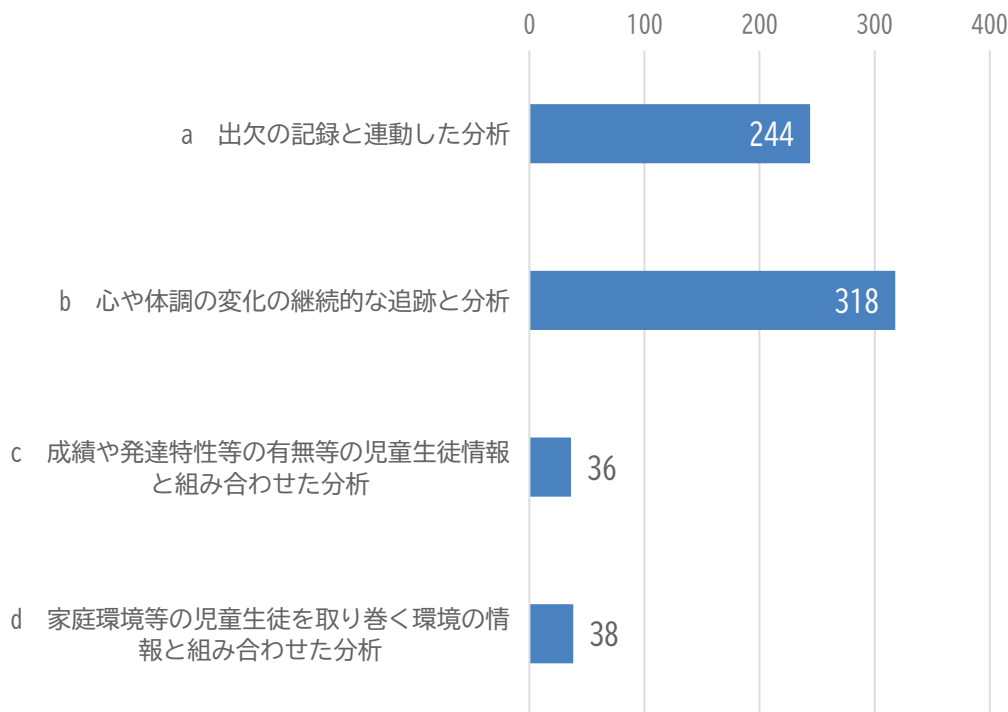
2. 児童生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(1) 早期発見に向けた取組について

【①でaと答えた場合】

③ 当該アプリ等を活用して可能となることをお答え下さい。

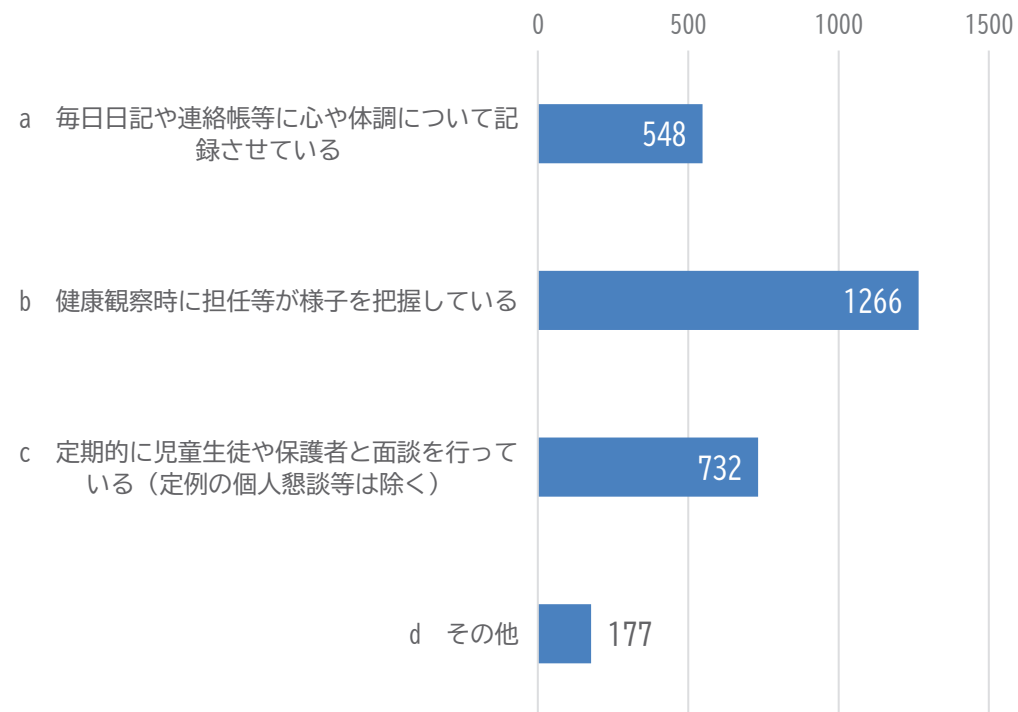
n = 411教委



【①でbまたはcと答えた場合】

④ 児童生徒の心や体調の変化にいち早く気付くためにどのような取組を行っていますか。

n = 1,351教委

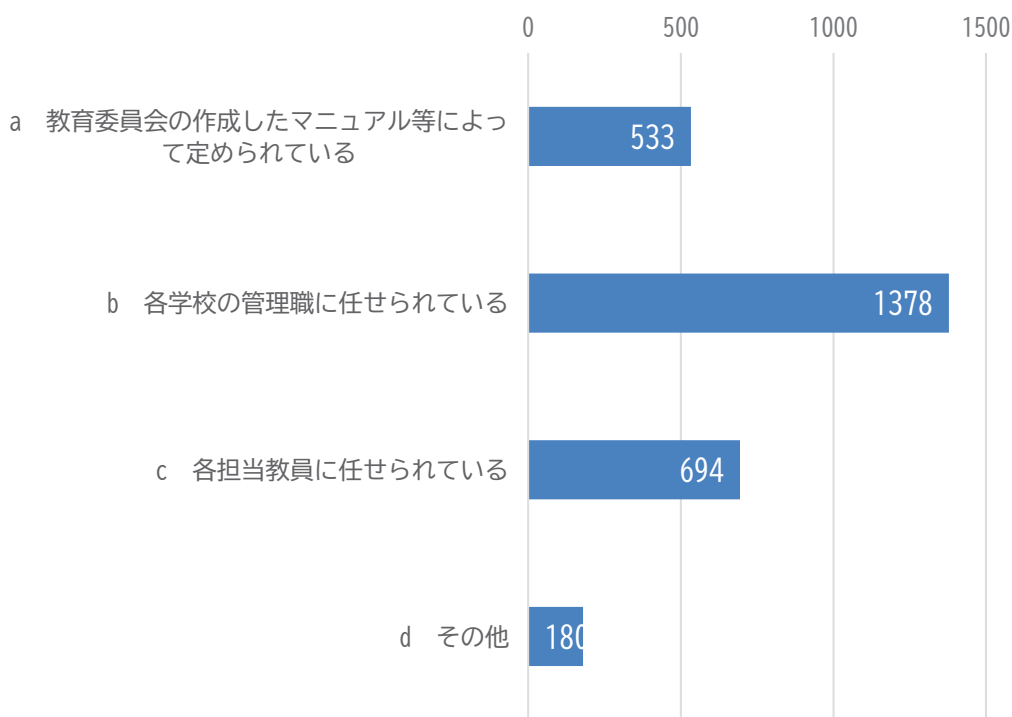


2. 児童生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(2) 早期支援に向けた取組について

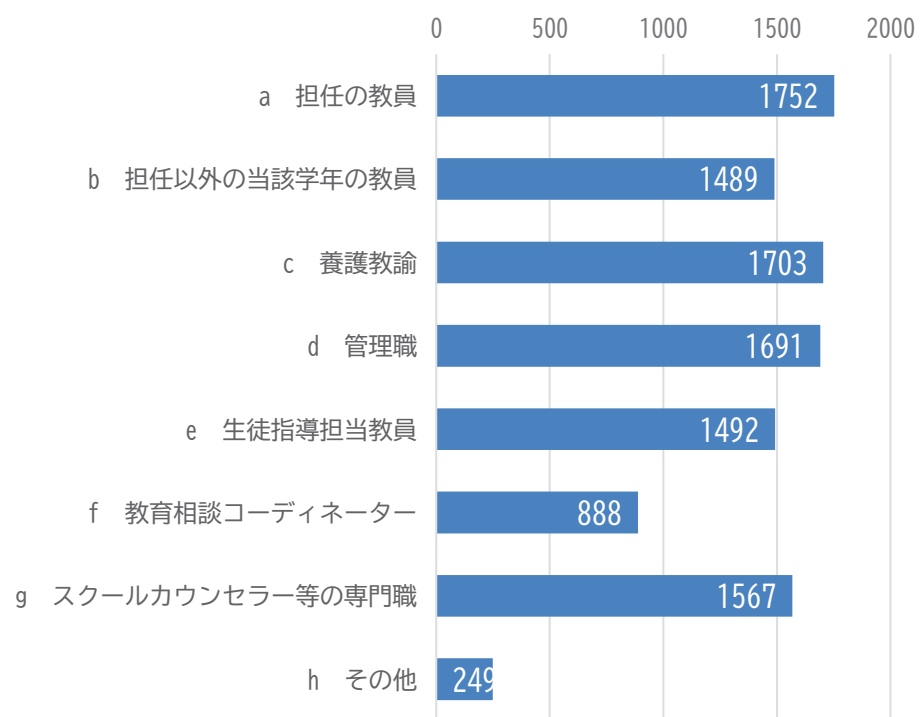
① 学校において児童生徒の心や体調の変化に気づき、不登校等の兆候が見られた場合の対応方法は定められていますか。

n = 1,762教委



② 学校において児童生徒の心や体調の変化に気づき、不登校等の兆候が見られた場合、どのような職員が対応方法の検討に参加していますか。

n = 1,762教委

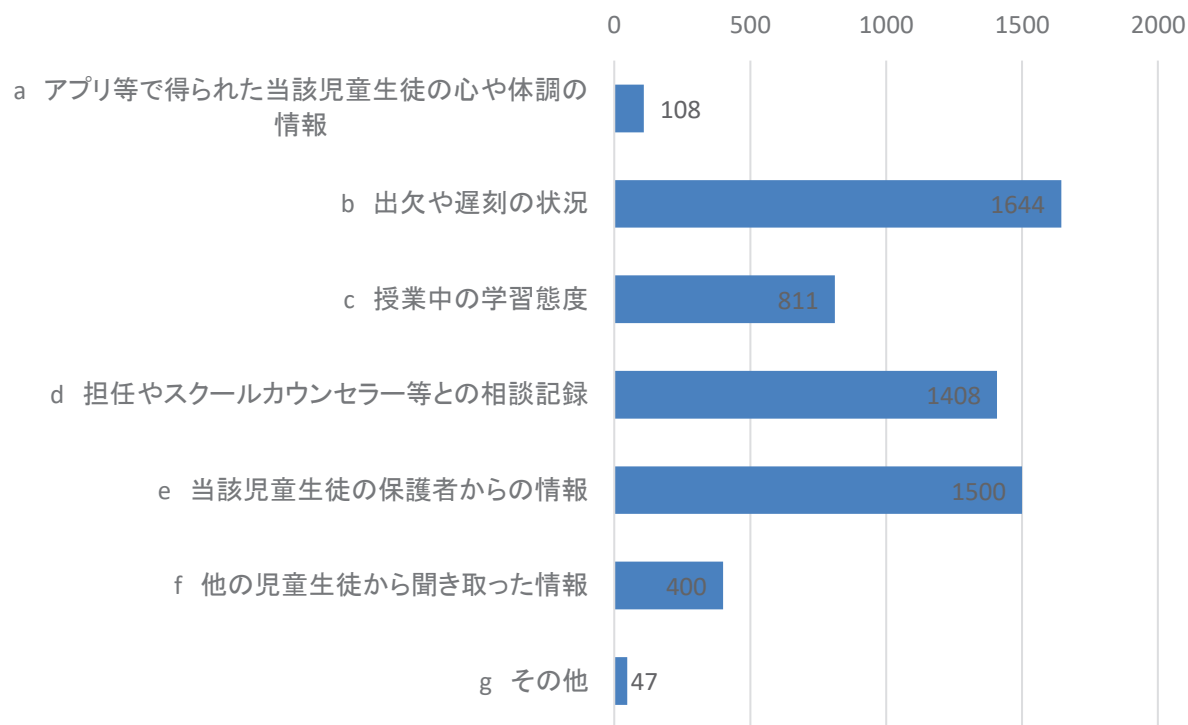


2. 児童生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(2) 早期支援に向けた取組について

- ③ 学校において児童生徒の心や体調の変化に気づき、不登校等の兆候が見られた場合、どのような情報に基づいて対応方法を検討していますか。

n = 1,762教委



3. 学校の風土改革や教室環境の整備等による、安心して学べる学校づくりについて

(1) 学校の風土の把握について

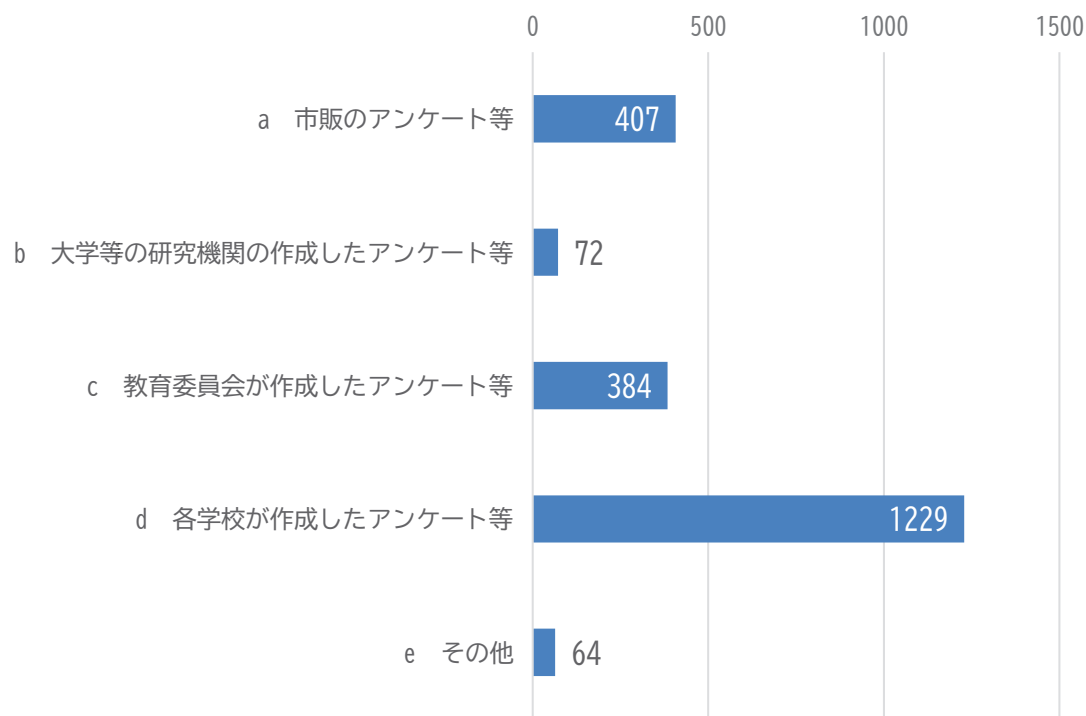
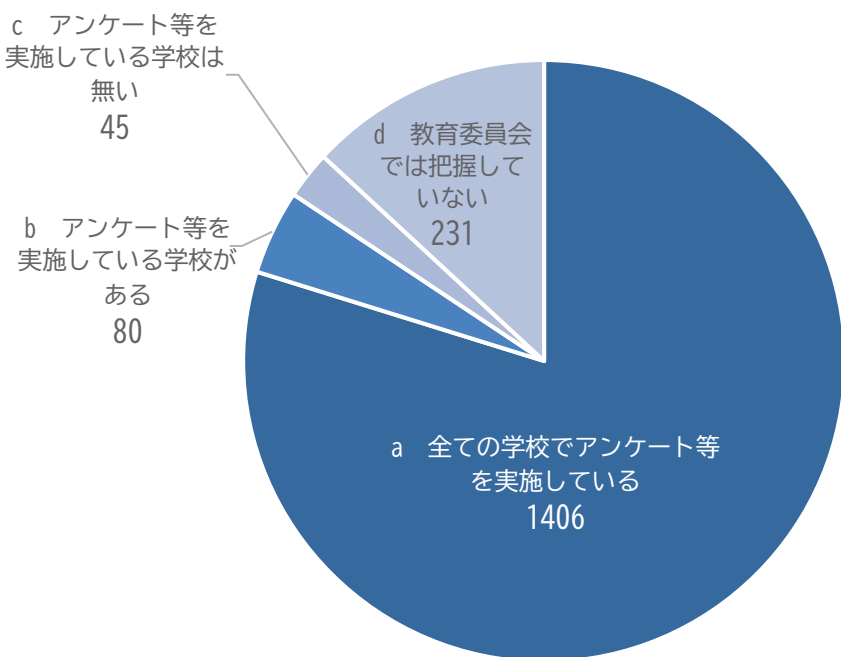
① 学校では、学校が児童生徒にとって生活しやすい風土・雰囲気であるかを把握するための児童生徒に対するアンケート等を実施していますか。

【①でaまたはbと答えた場合】

② どのようなアンケート等を実施していますか。

n = 1,762教委

n = 1,486教委

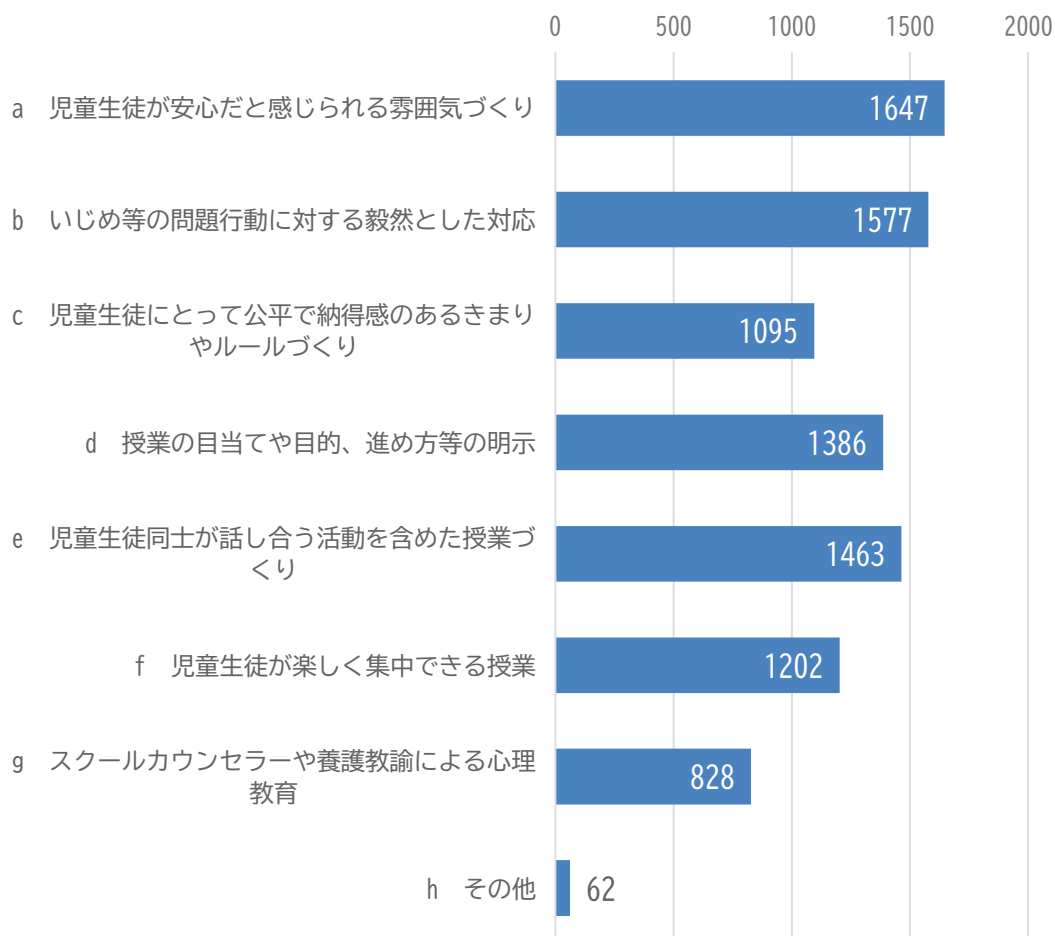


3. 学校の風土改革や教室環境の整備等による、安心して学べる学校づくりについて

(2) 学校の風土の改善の取組について

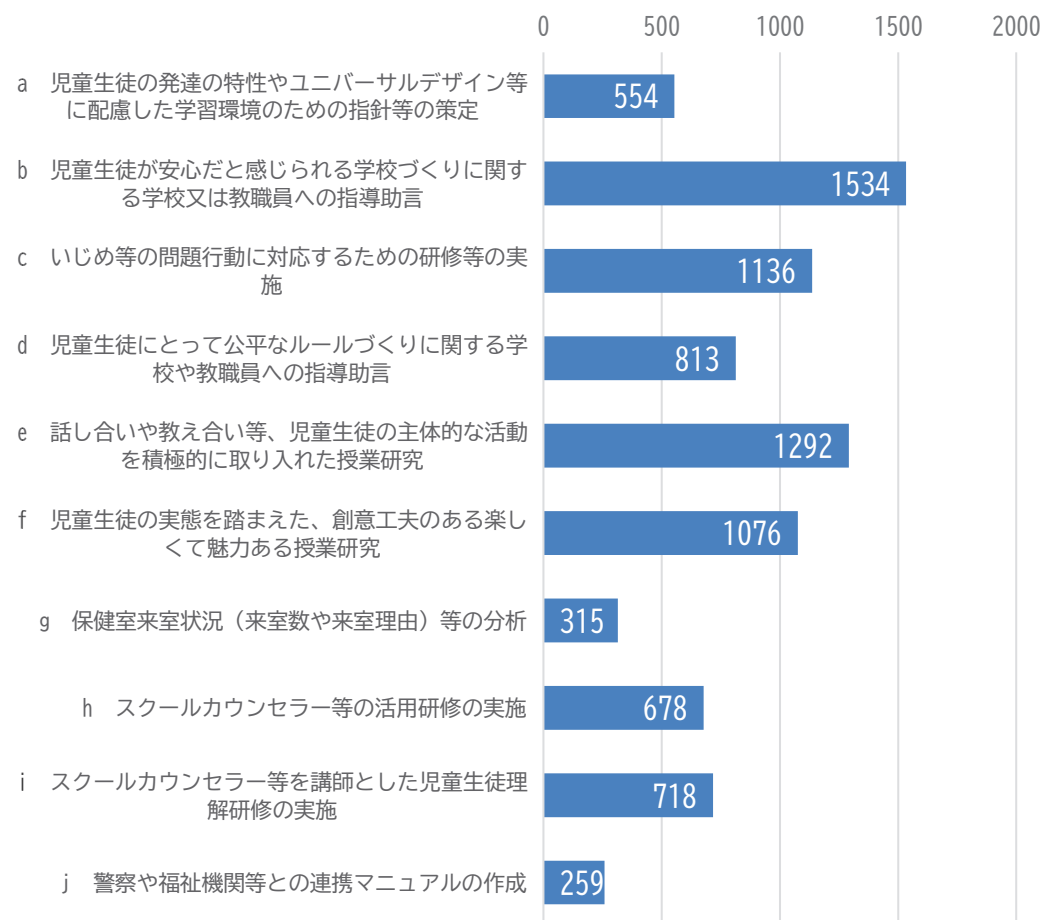
① 学校が児童生徒にとって生活しやすい風土・雰囲気となるために、学校で行っている取組を選択ください。

n = 1,762教委



② 学校が児童生徒にとって生活しやすい風土・雰囲気となるために、教育委員会ではどのような取組を実施していますか。

n = 1,762教委

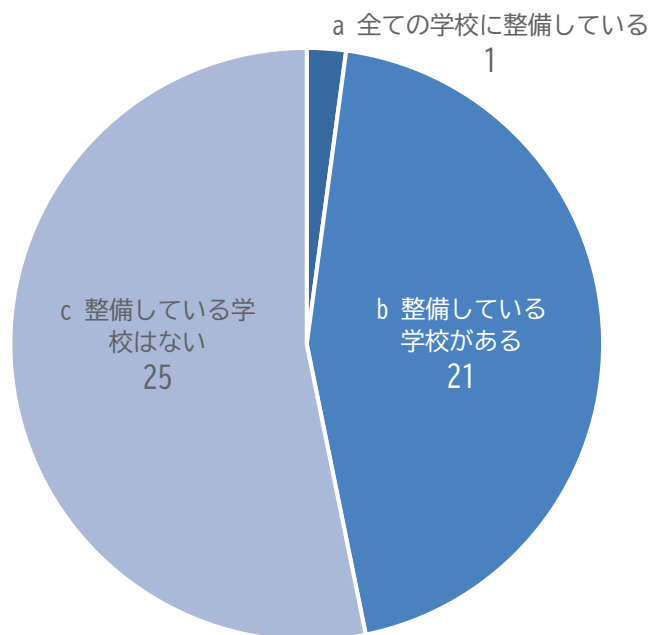


1. 全ての不登校生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(1) 高等学校について

① 通常の教室に入り辛い生徒が学ぶための特別な教室（校内教育支援センター、校内適応指導教室、スペシャルサポートルーム等※保健室を除く）を整備していますか。

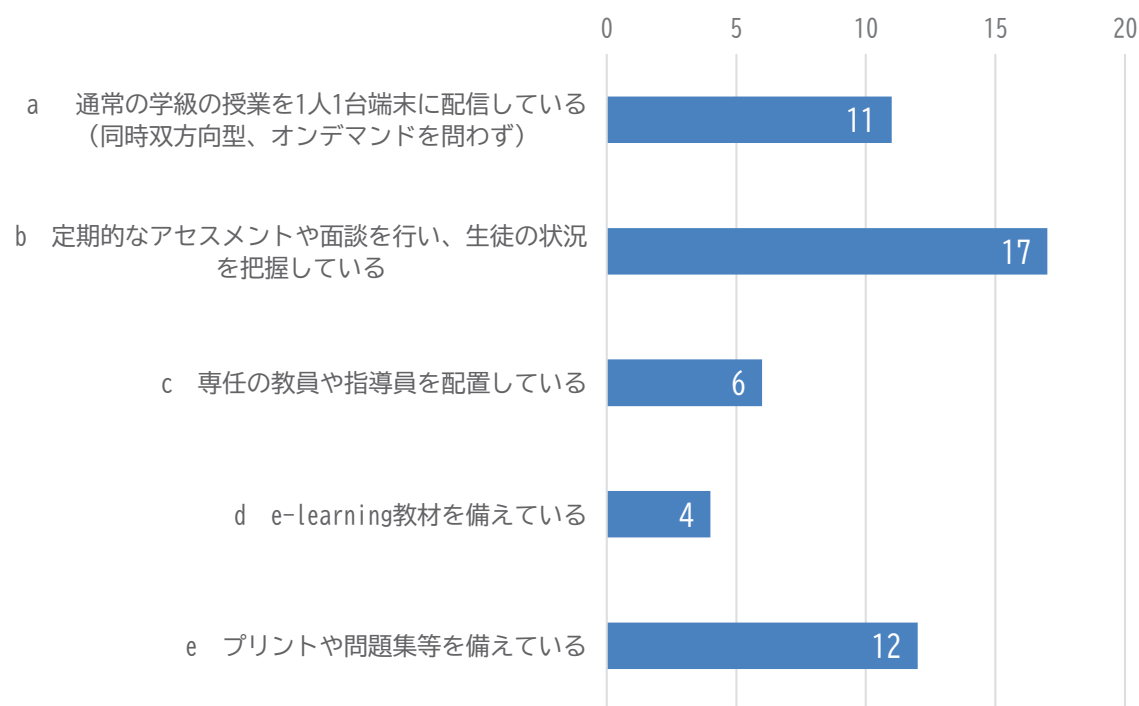
n = 47教委



【①でaまたはbと答えた場合】

② ①の特別な教室における学習のために、どのような取組を行っていますか。

n = 22教委

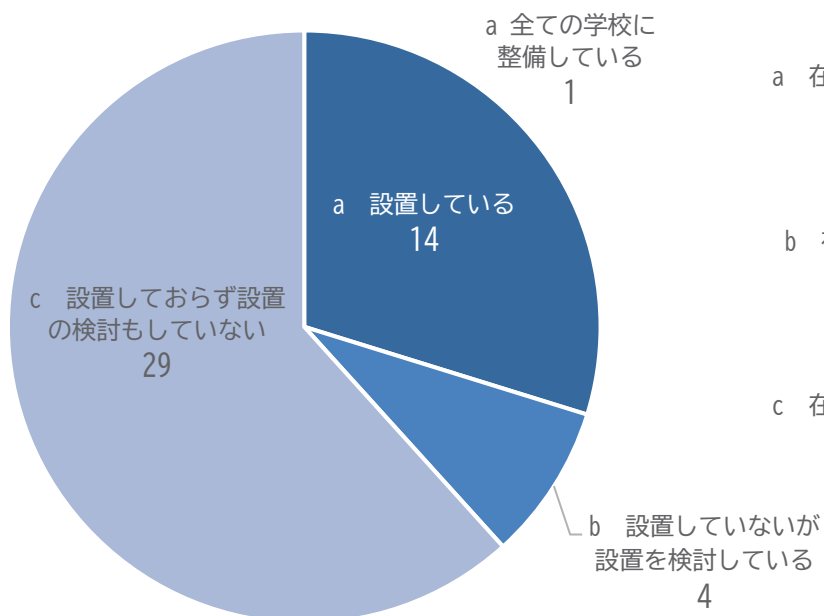


1. 全ての不登校生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(2) 教育支援センター（適応指導教室）について

① 不登校生徒の学びの場として教育支援センター（適応指導教室）を設置していますか。

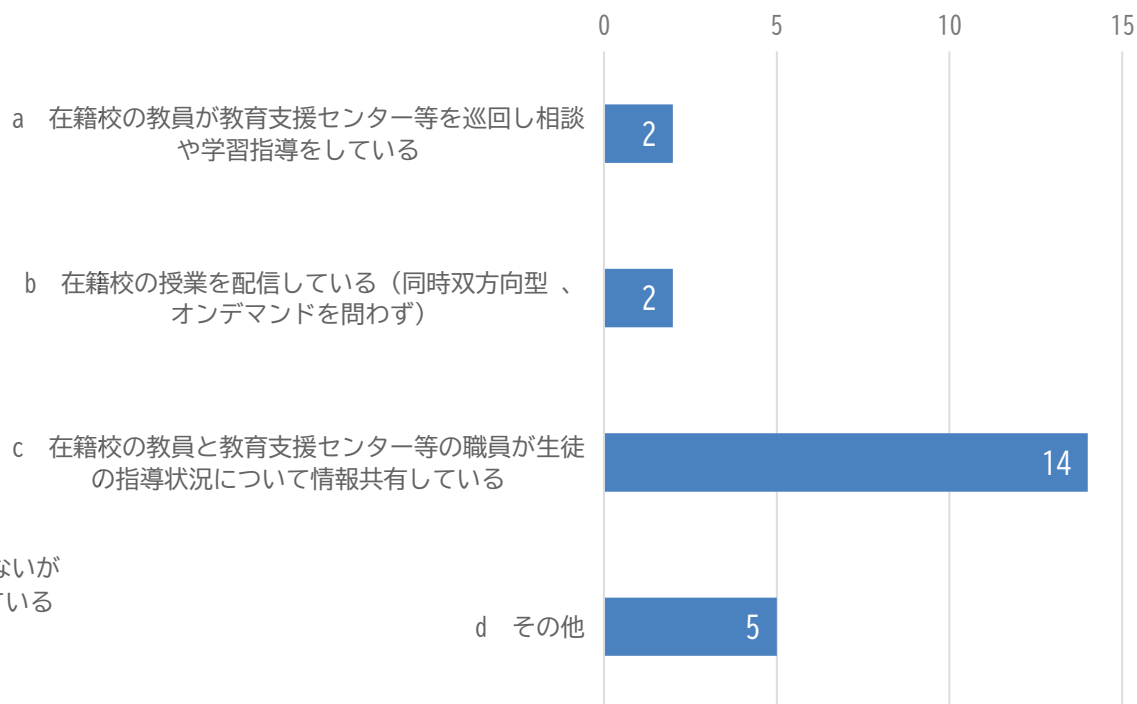
n = 47教委



【①でaと答えた場合】

② 教育支援センター（適応指導教室）における学びの質を確保するために、どのような取組を行っていますか。

n = 14教委

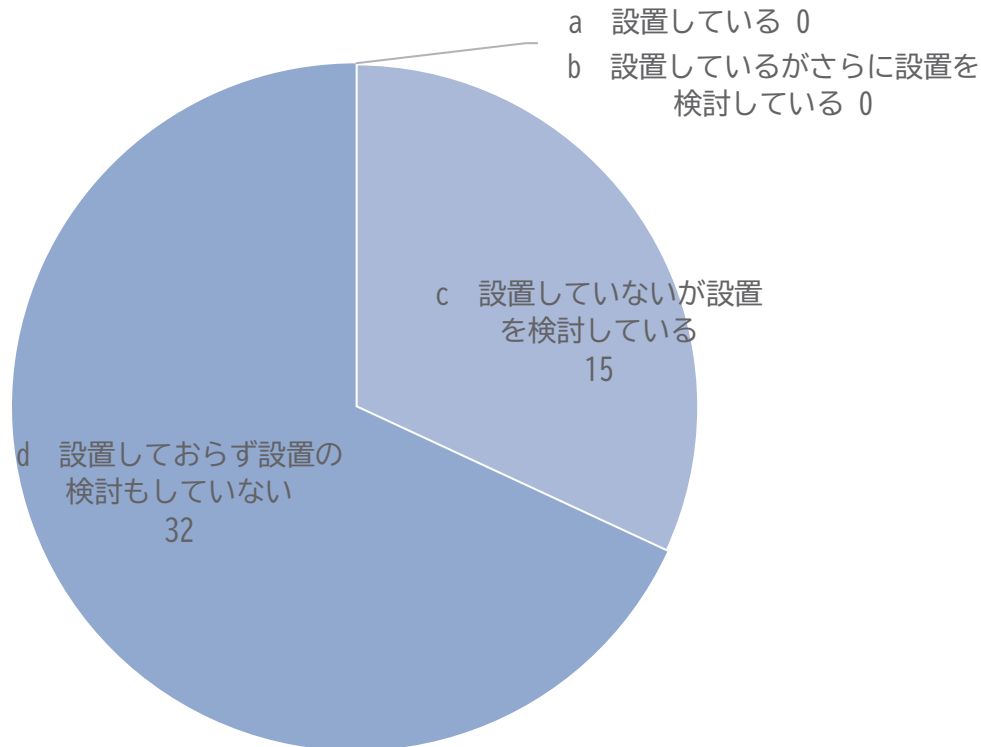


1. 全ての不登校生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(3) 不登校特例校について

① 不登校特例校を設置していますか。

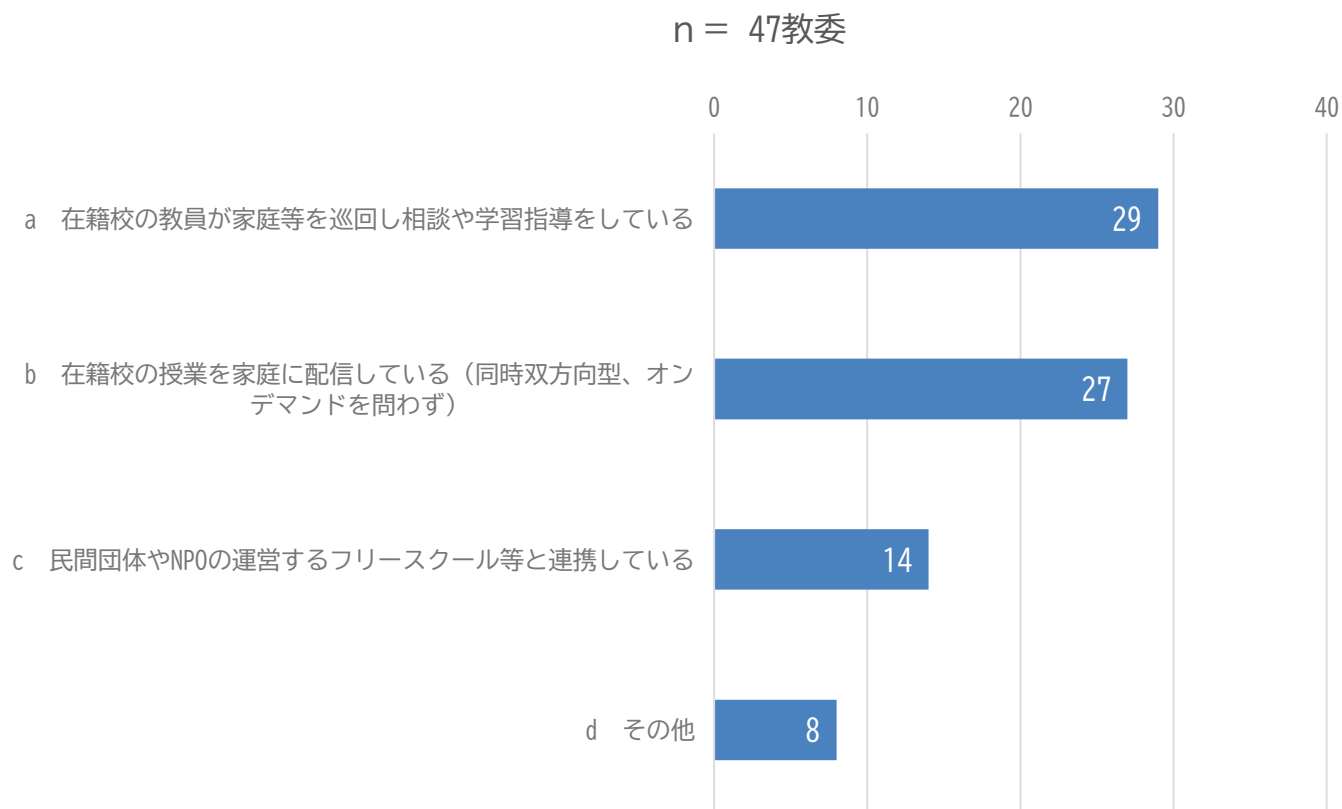
n = 47教委



1. 全ての不登校生徒が支援を受けられるための多様な学びの場の整備について

(4) その他多様な学びの場の整備について

① 不登校生徒の学びの場としてどのような場を提供していますか。

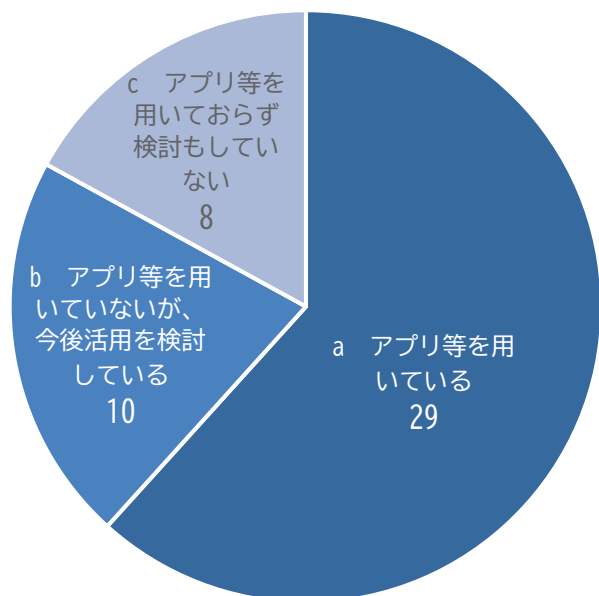


2. 生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(1) 早期発見に向けた取組について

- ① 学校において生徒の心や体調の変化にいち早く気付くために、1人1台端末のアプリ・ソフトウェア（以下「アプリ等」という。）を用いていますか。

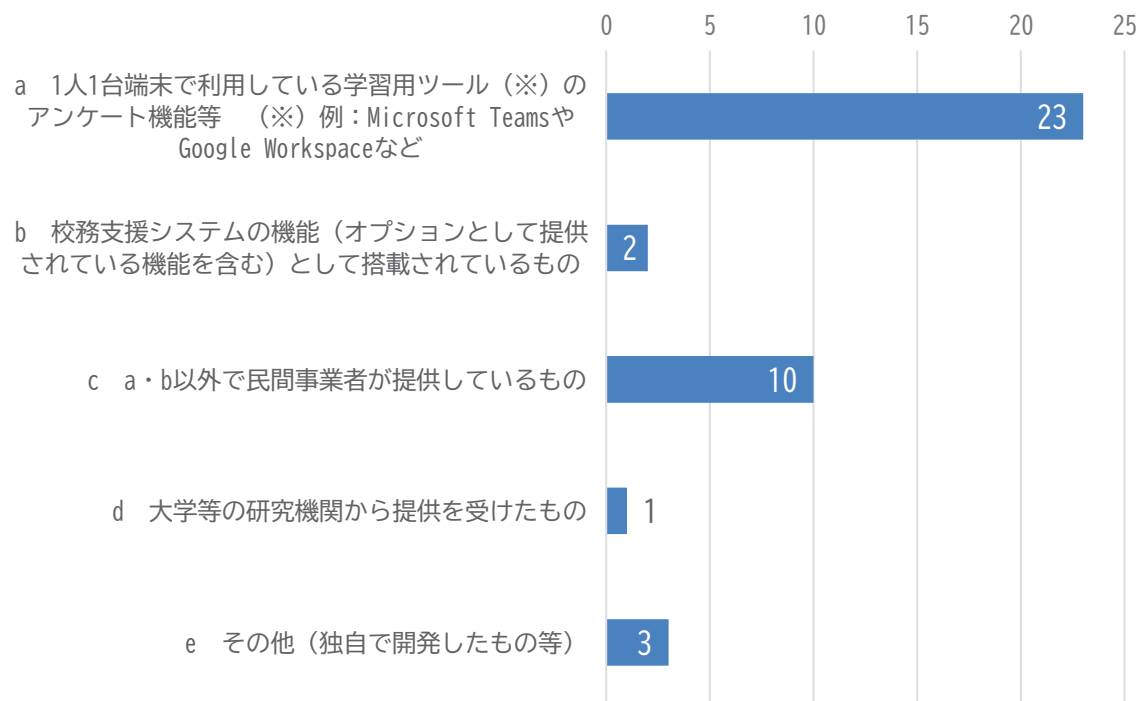
n = 47教委



【①でaと答えた場合】

- ② 利用している主なアプリ等についてお答え下さい。

n = 29教委



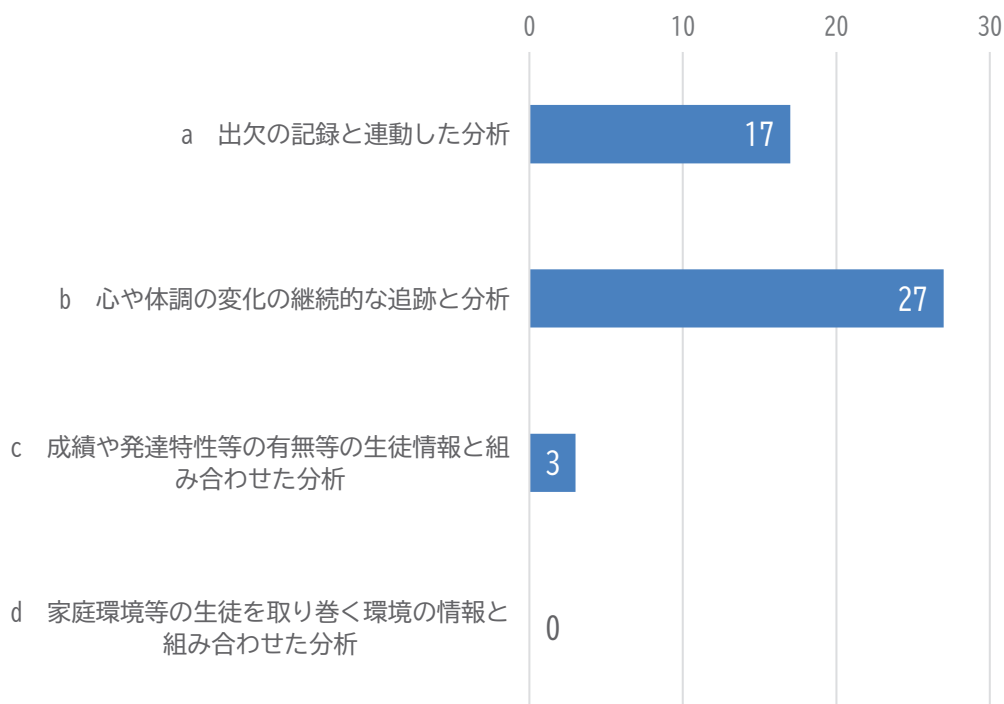
2. 生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(1) 早期発見に向けた取組について

【①でaと答えた場合】

③ 当該アプリ等を活用して可能となることをお答え下さい。

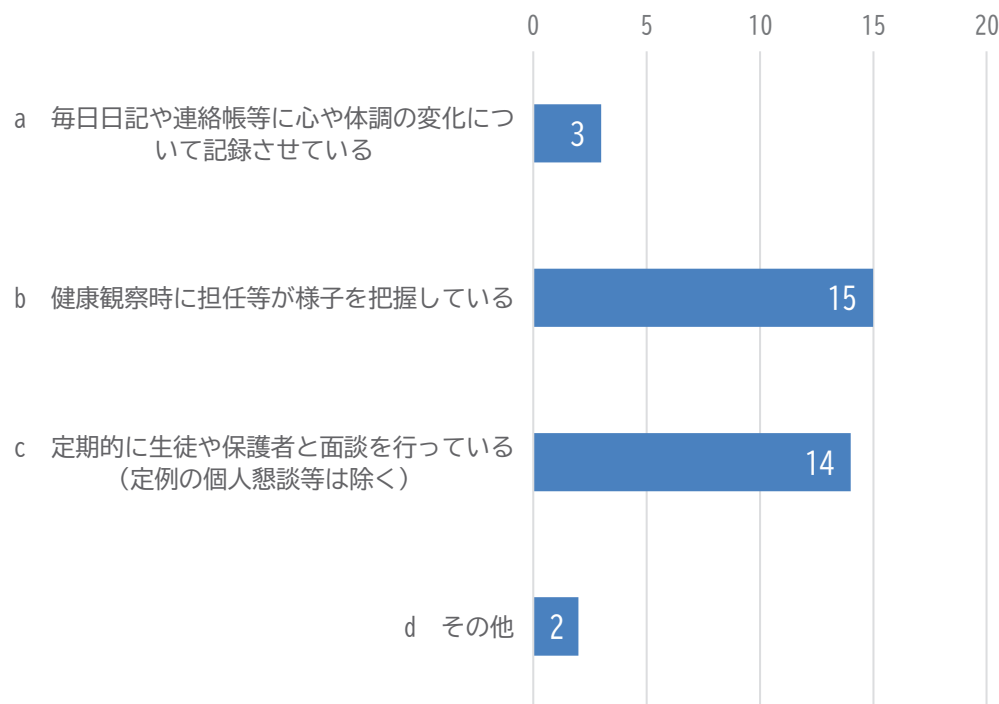
n = 29教委



【①でbまたはcと答えた場合】

④ 生徒の心や体調の変化にいち早く気付くためにどのような取組を行っていますか。

n = 18教委

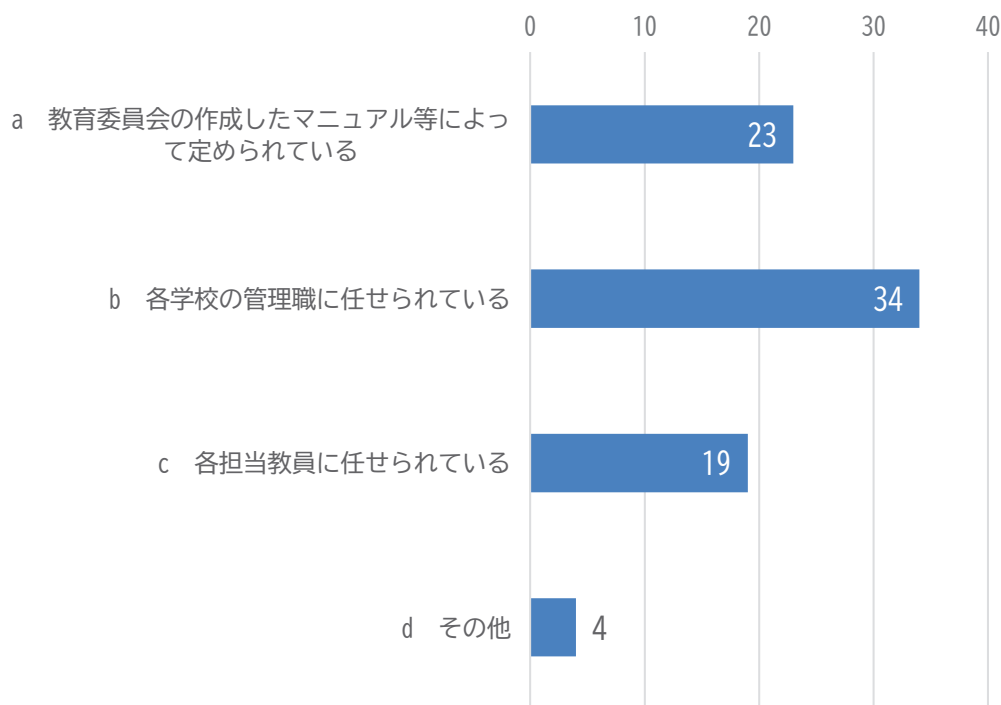


2. 生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(2) 早期支援に向けた取組について

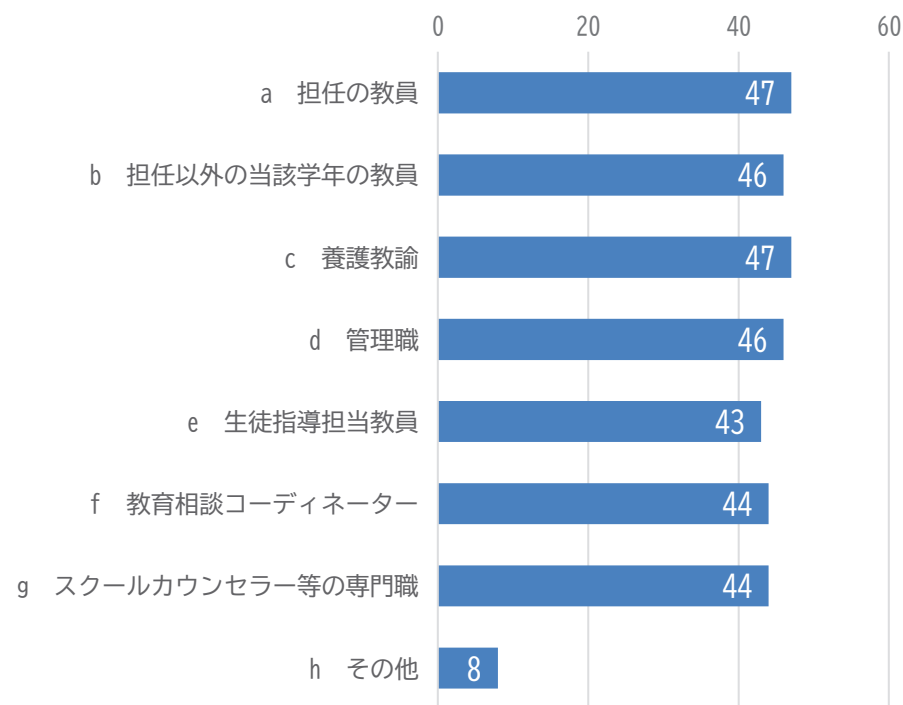
① 学校において生徒の心や体調の変化に気付き、不登校等の兆候が見られた場合の対応方法は定められていますか。

n = 47教委



② 学校において生徒の心や体調の変化に気付き、不登校等の兆候が見られた場合、どのような職員が対応方法の検討に参加していますか。

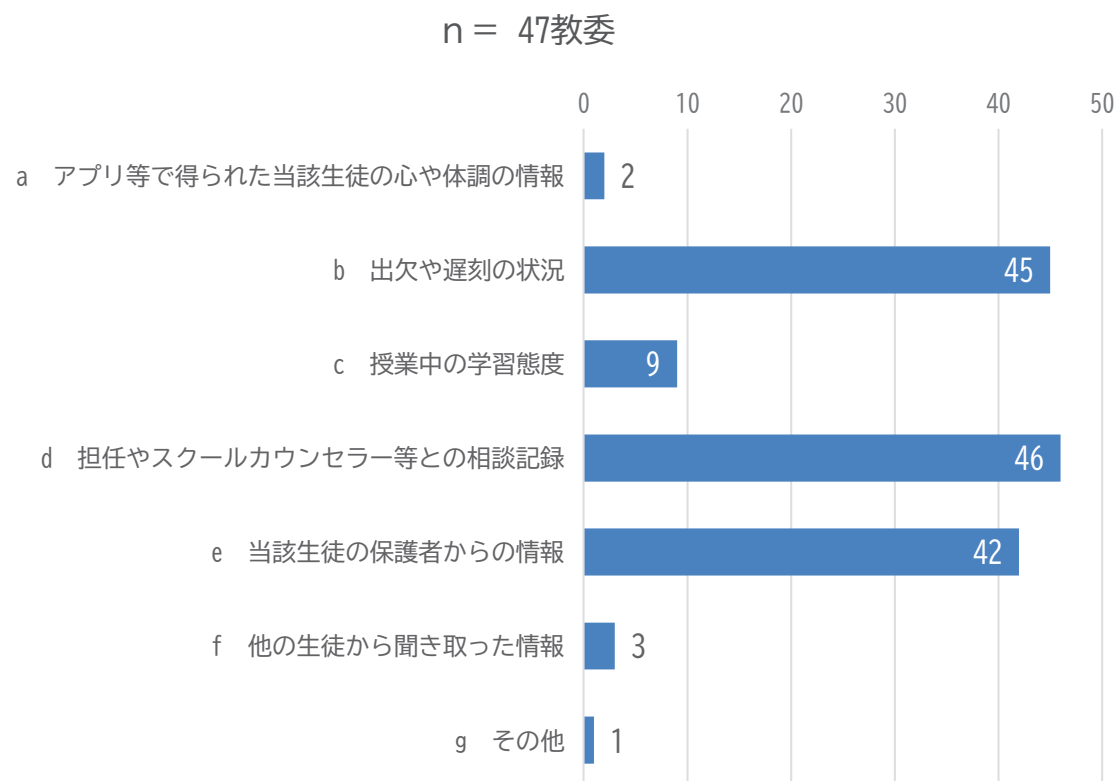
n = 47教委



2. 生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(2) 早期支援に向けた取組について

- ③ 学校において生徒の心や体調の変化に気づき、不登校等の兆候が見られた場合、どのような情報に基づいて対応方法を検討していますか。

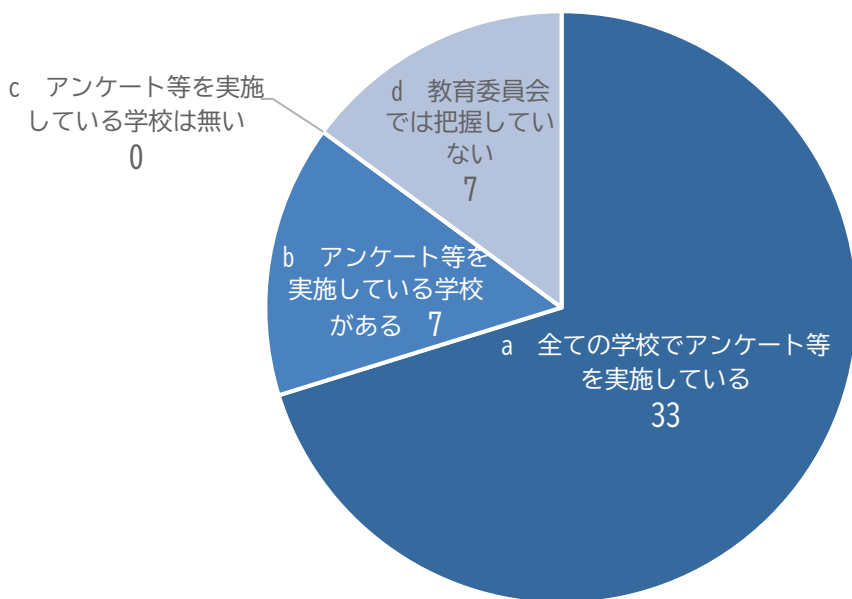


3. 学校の風土改革や教室環境の整備等による、安心して学べる学校づくりについて

(1) 学校の風土の把握について

① 学校では、学校が生徒にとって生活しやすい風土・雰囲気であるかを把握するための生徒に対するアンケート等を実施していますか。

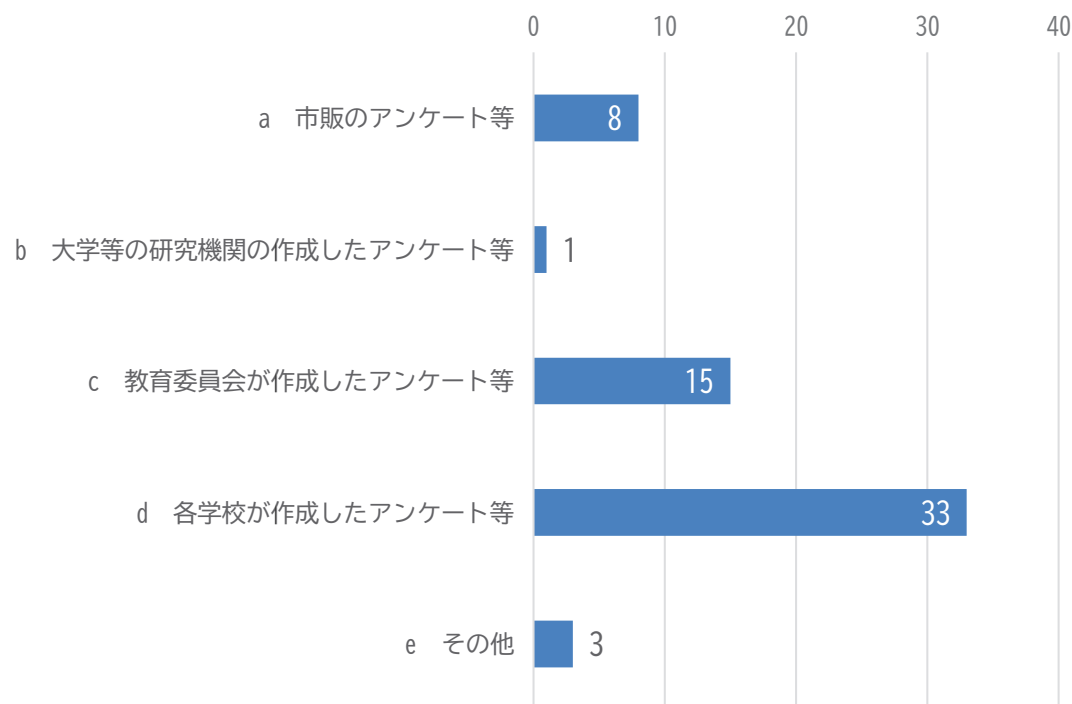
n = 47教委



【①でaまたはbと答えた場合】

② どのようなアンケート等を実施していますか。

n = 40教委



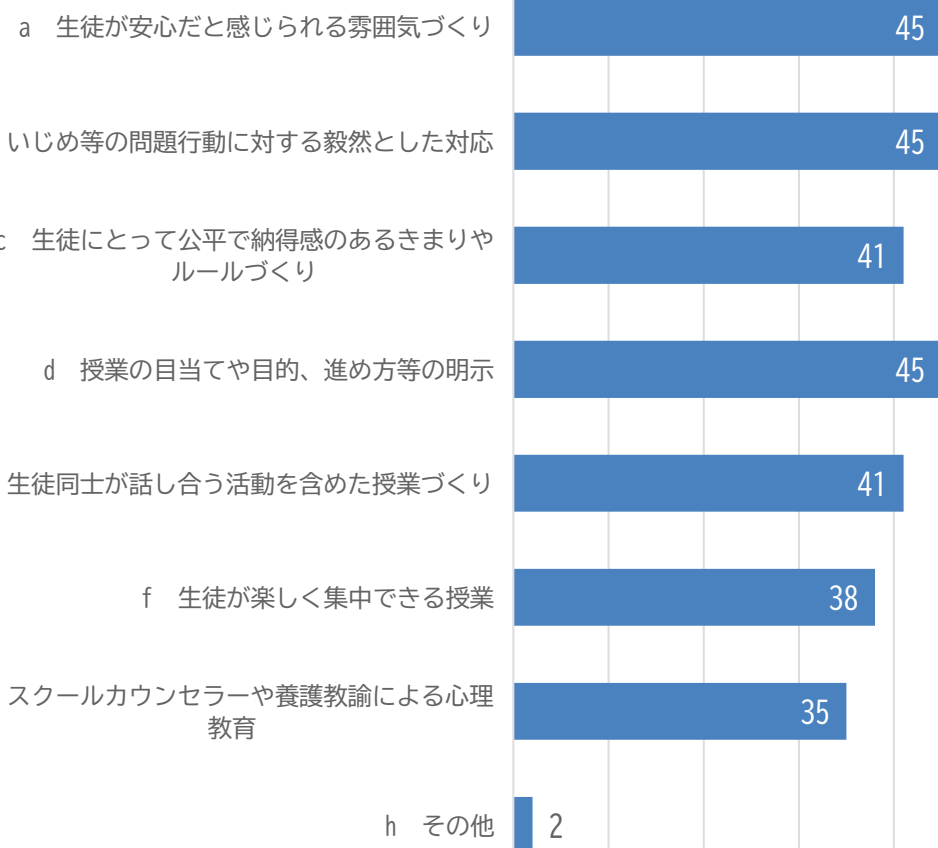
3. 学校の風土改革や教室環境の整備等による、安心して学べる学校づくりについて

(2) 学校の風土の改善の取組について

① 学校が生徒にとって生活しやすい風土・雰囲気となるために、学校で行っている取組を選択ください。

n = 47教委

0 10 20 30 40 50



② 学校が生徒にとって生活しやすい風土・雰囲気となるために、教育委員会ではどのような取組を実施していますか。

n = 47教委

0 20 40 60



参考：その他の調査項目について

今回集計した項目の他、自由記述式により以下の項目についても回答を求めている。

2. 児童生徒の心や体調の観察などデータに基づく早期発見・早期支援について

(3) その他不登校等の兆候の見られる児童生徒の早期発見・早期支援について

(1) (2) で御回答頂いた取組のほかに、不登校等の兆候の見られる児童生徒の早期発見・早期支援のために学校や教育委員会が実施している取組があれば記入してください。

3. 学校の風土改革や教室環境の整備等による、安心して学べる学校づくりについて

(1) 学校の風土の把握について

③ アンケート等の主な設問項目を3つ記載してください。

(3) その他学校風土の把握や改善のための取組について

① (1) (2) で御回答頂いた取組のほかに、学校が児童生徒にとって生活しやすい風土・雰囲気となるために学校や教育委員会が実施している取組があれば記入してください。

4. その他不登校対策について

(1) その他不登校対策について

① 不登校児童生徒数の少ない学校や減少した学校において有効であった取組と具体的な成果について記入してください。

② 不登校対策を実施する上での課題や国に求める取組について記入してください。